

福井県ワクワクチャレンジプランコンテスト2024 公開プレゼンテーション審査会 発表プラン

8月31日(土)10:00～

100万円コース(応募21件、発表11件うち学生枠4件、女性枠4件)

No.	優先枠	プラン名	プラン概要	応募者名
1	女性枠	ママのおうちプロジェクト	産前産後のお母さんたちが心身ともにゆっくりできる場所を提供するために、「宿泊型産後ケアイベント」の開催を通じて、福井県に産後ケアホテルを建設するにあたっての価格・サービスの検証。	ママのおうちLaLa 代表 山口 瑞恵
2	学生枠	小浜市水族館計画	空き施設を改修して水槽を設置し、水族館として運営。学生が講義や研究で得た知識や技術を活用し、水槽管理・展示レイアウトを行い、小浜市に学生が地域活動を行う拠点となる水槽コミュニティスペースを設立。	眞壁 喜一郎
3		『好き!』を存分に楽しめる 子供向け絵画教室を開校に挑戦	福井市森田地区に小中学生向けの絵画教室を新設し、絵を描く楽しさ、自己肯定感を感じる子供を増やす。	東本 一哉
4	学生枠	【福井発】勝ちを超える価値あるコミュニティの可能性:「いい」スポーツで「かち」あがれ!	eスポーツに特化したゲームコンテスト・イベントを県内で開催したい! 2025年冬季にオリジナルゲームを開発し、春季よりイベントを県内でデモ開催、2年目以降に福井発、eスポーツ特化ゲームコンテスト、及びイベントを開催するための活動。	eスポーツ推進【任意団体】ASTRAIS 代表 吉川 俊作
5		温泉deまちコン	あわら温泉の飲食店での婚活イベント。旅館なども巻き込みあわらの魅力をPR。少子化対策にも貢献。	芦原温泉旅館協同組合 代表 山口 透
6		FUKUI FREESTYLE TO B	アーバンスポーツの1つである、フリースタイルフットボールの国際大会の開催を目指す。カルチャーの理想像「To - B e」を目指し、「B A L L・B O D Y」を駆使する人間たちが創り上げる北陸史上初のフリースタイルフットボール・コンペティションとして、福井から全国・世界に向けて発信するプロジェクト。	福井県フリースタイルフットボール協会 代表 吉田 伊吹
7	女性枠	キッズアドベンチャー～お仕事大冒険～	子ども達が県内企業の色んなお仕事をし、お給料をもらって買い物をするという一連の流れで体験が出来る『キッズアドベンチャー～お仕事大冒険～』というイベント。	SeraHapi 代表 寺嶋 彩乃

福井県ワクワクチャレンジプランコンテスト2024 公開プレゼンテーション審査会 発表プラン

No.	優先枠	プラン名	プラン概要	応募者名
8	学生枠	福#いいざええざ ふくいハイライト EXPO	福井の観光地、伝統工芸、食など福井の魅力を嶺北から嶺南まで一気に知ることができるイベントを開催する。そして、イベントを通して県内外の多くの方々に福井の魅力を伝え、広く発信していくことで、福井の盛り上がりにつなげていく。	ふくいSMILEアクティ部 代表 和田 憲和 (高校生)
9		幸せと健康の自分ごと化で 福井県の幸福実感度を高めたい！	「心身ともに健やかに働くためのワークショップ」と「ウェルビーイングツアー」で福井で働く人の幸福実感度を高める。①県内の企業や団体に向けて伴奏支援型のサポートワークショップ実施②主に県外の方々へ、養生を切り口にした福井県で過ごす心地良さを感じられるウェルビーイングツアーを提供	養生デザイン 代表 山中 雄大
10	学生枠 女性枠	福井に出会いを！！	若者の婚活への認知度を向上させるため、福井で婚活イベントを実施し出会いの場を提供する。	チーム本気婚活 代表 齊藤 百花
11	女性枠	逃げ道を攻略せよ～福井逃げ地図キャラバン～	地域で地域の防災を考えるワークショップ「逃げ地図®」を福井県内に広める。地域内の顔の見えるコミュニケーションで災害に対応していく基盤を作るために、県内各所で「逃げ地図®」ワークショップを開催し、福井県内にワークショップを実施できる資格「逃げ地図士」を育成、地域や特性に応じたワークショップを開催できる手法を確立する。	ふくい逃げ地図研究会 代表 佐々木 千鶴

福井県ワクワクチャレンジプランコンテスト2024 公開プレゼンテーション審査会 発表プラン

9月1日(日)9:45～

50万円コース(応募11件、発表7件うち学生枠4件、女性枠1件)

No.	優先枠	プラン名	プラン概要	応募者名
1	学生枠	福井サイバー化プロジェクト	多くの観光客に福井を訪れてもらうため、福井県の街並みをメタバース空間に再現し、その中で福井県縁の歴史人物をキャラクターとして登場させ、教育要素と福井県の魅力を盛り込んだタスクをこなすゲームを開発する。	福井サイバー化プロジェクト 代表 熊野 健太 (高校生)
2	学生枠	ものづくりでまちづくり、都市をDIYする	ストリートファニチャーをはじめとした若者が作りたいものを作る「まちの工房」を運営し、ものづくりを通じたコミュニティを形成する。制作物をまちなかの公共空間やイベント会場などに設置し都市をクリエイティブにする。	カセット 代表 吉野 壮馬
3		城下町越前大野で武道ツーリズム	大野市に国内外の外国人を招いて、武術体験と城下町観光をしてもらう武道ツーリズムを実施する。	剛柔流拳剛館 代表 小池 崇博
4		地域で作る小さな科学館	NPOふくい科学学園が開発してきた科学実験のノウハウや実験装置を地域の公民館等に提供し、“小さな科学館”のモデルケースを県内5か所に作る。特に、雪の結晶や草花・昆虫の顕微鏡写真を撮影できる環境を整備。また、合同観察会や合同写真展示会等を開催し、地域間の交流を図る。	NPOふくい科学学園 代表 香川 喜一郎
5		和楽器三重奏で街を元気に！	現在、金津祭りでの演奏を中心に活動している金津祭り囃子保存会の取組みについて、市外の祭りをはじめ、各種イベントや福祉施設等での演奏会の開催など活動の場を広げると共に、より多くの若い世代に和楽器にふれてもらい、もってあわら市の活性化につなげていく。	金津祭囃子保存会 代表 佐々木 誠三
6	女性枠	手と手を繋いで心と心を結ぶ	あわらの子どもたちの自己肯定感を育てるために「谷口たかひさ氏お話し会」「はっぴーすマンとランチ会読み聞かせ」「はっぴーすマンとゆのまち周遊ゴミ拾い」を実施する。	musubu 代表 丸野 早恵子
7	学生枠	新栄交流プロジェクト	新栄商店街にある新栄テラスを会場とし、「交流」をテーマに、福井市そして商店街の人々が、アートや都市について学ぶ大学生による市民参加型ワークショップなどのパブリックイベントを通して、「対話」と「出会い」が生まれる場づくりを行う。	en-join 代表 玉柿 清花

福井県ワクワクチャレンジプランコンテスト2024 公開プレゼンテーション審査会 発表プラン

300万円コース(応募5件、発表5件)

No.	優先枠	プラン名	プラン概要	応募者名
1		ふくい山道トレイル 元気プロジェクト	耕作放棄地を整備して、マウンテンバイクの練習場となる「スキルアップパーク」を造成。スキルアップパークにてマウンテンバイクの基礎的なスキルを習得することで、トレイルコースを安全に走行できるようになる他、普段から乗車する自転車の安全技術の向上にもつなげる。	一般社団法人こしのくに里山再生の会 代表 松平 成史
2		セカハコ(SEKAHAKO)	セカハコ(SEKAHAKO) -世界を箱に入れて身近に運ぶ- 昨今、キッチンカー、サウナカー等が増え、身近で色々な体験ができるようになってきた。同じような要領でネットシステムを箱に入れ、さまざまなテクノロジー、ネットシステムを体験できる場所を届けたい。未体験のものを気軽に体験できる機会を提供していきたい。	栗下 聖史
3		うみのいえプロジェクト	福井県池田町に、古民家を拠点とした「生きる力・創る力」を高める暮らしの実践の場をつくり、地域内外の人々の豊かさに貢献する。	一般社団法人うみのいえ 代表 米村 智裕
4		主要観光地の周辺スポット活性化プロジェクト	福井県の観光産業が抱える地域課題(地域情報の共有不足、周辺スポットの認知度不足、公共交通機関の利用が少ない)を解決するため、独自のYouTubeチャンネルで情報配信番組を制作。地域の方々と協力して番組を拡散し、課題解決を図る。	地域もんだい解決 企画部 代表 石山 大翔
5		サッカー福井選抜で、世界に挑戦!	福井出身Jリーガーを輩出する為の、未来あるサッカーをするジュニア世代の育成プロジェクトとして、『福井選抜を作って世界に挑戦!』ジュニア世代でセレクションを行い、選ばれた選手は福井選抜としてスペインの大会に参加し世界一を目指す。	片岡 健志郎